

次世代フルードパワー！

活躍する若手—第22回



応用生物の研究分野から
フルードパワーの営業へ！
客先との懸け橋として大活躍

Q 入社年はいつですか？

バイオ事業部へ 2005 年度に入社しました。そこから 2012 年に電磁機器事業部へと配属になり、現在は電磁機器事業部へ配属になってから 8 年目になります。

Q 入社の動機は？

もともと大学で応用生物を専攻していたこともあり、バイオ関係の職種に就きたいと思っていたところ、弊社のバイオ事業部に興味を持ち、入社を決めました。その後、本社の電磁機器事業部へ配属になり、電磁機器関係の知識が無いため、最初はやっていけるか不安でしたが、今はお客様との関わりがとても楽しく毎日充実した日々を過ごしています。

Q 母校で勉強していた内容は？

大学では、応用生物を専攻し、卒業研究は「湿地帯の湧水成分と湿地帯に生息する植物の関係性」について研究を行っていました。応用生物という分野から、遺伝子解析や化学物質の合成、水質の分析、農業等幅広く勉強できたことは、色々な分野に興味を持つきっかけとなり、とても良い経験になりました。

Q 今はどのような業務に携わっていますか？

今は営業として、お客様から注文を受けた製品の受注登録から、出荷作業迄の事務的作業を行う傍ら、納期対応や見積り作成等の業務も行っています。また、定期的に担当のお客様へ訪問し、製品の納期状況の報告をしたり、お客様の会社の動向をお伺いしたりしています。

Q 今の仕事の魅力・面白さは？

自社とお客様の会社を繋ぐ懸け橋的な仕事で、色々なお客様とコミュニケーションを取ることができ、とても面白いお仕事だと感じています。配属当初は、納期の件でお客様からお叱りを受けることも多々ありましたが、逆に感謝されることもあり、とても遣り甲斐のある仕事です。

Q 将来の夢・取り組みたいことは？

技術的な知識や現場経験がまだまだ少ないため、日々勉強し、色々なケースの質問に即座に対応ができるようになりたいです。また、お客様と弊社設計の橋渡しになり、積極的な新商品の開発の促進を行えたら良いと思います。また、迅速な納期対応ができるような仕組みにしていきたいです。

谷 咲 実

三明電機株式会社
電磁機器事業部 あきない室 営業



Q その他（趣味や休日の過ごし方など）

趣味は国内海外問わず旅行に行くことです。旅行先でその土地の美味しい食べ物を食べることも大好きですし、歴史的な建造物等を見るのも好きです。今まで訪れた場所で特に印象的だった場所は沖縄の離島の波照間島です。海の色が本土と違いとても綺麗で、また機会があればゆっくり訪れてみたい場所です。

Q フルードパワーへの思いは？

この業界に関わっていなければ、フルードパワーという技術を知ることは無かったと思います。フルードパワーという技術があることで、工業技術が飛躍的に発達し、私達は快適な生活を送ることができていると思います。油圧駆動がクリーンエネルギー分野でも使用されていますし、今後もフルードパワー技術は私達が生活をする上で無くてはならない存在だと思いますので、少しでもフルードパワーの発展に貢献できれば良いと思います。

～上司より～

異動した当初は今までと全く違うものを扱う営業職に戸惑っているところも見受けられましたが、今ではお客様と話をすることが楽しそうに見えます。これからは、営業を引っ張ってくれる存在になってくれると思います。